

<診療所の先生方へ 実施可能確認のお願い> 別紙、『造影検査を受けられる方へ』も、患者さんにご説明頂きますよう、お願いいたします。

造影剤検査問診票（紀南病院用）

- I 今までに造影剤を使う検査を受けたことがありますか？
はい いいえ
- II 上記Iで「はい」答えた方は、検査中・検査後に、何か副作用として症状がありましたか？
はい いいえ
「はい」と答えた方は、どのような症状でしたか？
・吐き気 ・発疹 ・紅潮 ・かゆみ ・せき ・くしゃみ ・頭痛 ・熱感
・その他（)
- III 気管支喘息と言われたことがありますか？
はい いいえ
「はい」と答えた方は、現在も気管支喘息の治療を受けていますか？
はい いいえ
- IV アレルギー体質やアレルギー性の病気をしたことがありますか？
はい（どのような) いいえ
- V 腎臓が悪いと言われたことがありますか？
はい いいえ
- VI 心臓が悪いと言われたことがありますか？
はい いいえ
- VII 糖尿病の薬を内服していますか？
はい いいえ
- VIII 女性の方にお聞きします。現在、妊娠されていますか？
はい いいえ

上記、質問II以降に、一つでも「はい」がある場合、実施を再検討していただくか、当院から問い合わせさせていただくことがございますので、ご了承ください。

<造影剤使用同意書> 私は、検査の内容とその必要性、造影検査時に使用する造影剤について、副作用の説明を聞き、問診を受けました。その上で、造影剤を使用することに同意します。

紀南病院長殿

平成 年 月 日

患者署名 _____

検査可能確認済み：紹介元医療機関

紹介元医師 _____

印

造影検査（CT・MRIなど）を受けられる方へ

1. 造影検査とは

造影検査とは、造影剤を血管内に注射して行う検査で、病変の存在や性状などが詳しく抽出され、診断に大変役立ちます。

2. 造影剤の副作用

検査に際しては、その時点での症状や以前にかかった病気などに注意しながら安全に検査が行われるように努めておりますが、検査中あるいは検査後しばらくしてから下記の様な副作用症状が起きることがあります。

- ・まれに軽い副作用（発生頻度 5%以下）

吐き気、嘔吐、頭痛、めまい、発疹、かゆみ、発熱、せき、手足のむくみなど

- ・極めてまれに重い副作用

ショックやアナフィラキシー様反応（呼吸困難や血圧低下、呼吸停止、心停止など）

- ・CT検査にてヨード造影剤を用いた場合、一過性に腎機能障害が起きることがあります。
- ・MRI検査にてガドリニウム製剤による副作用としてNSF（腎性全身性線維症）を来す場合があります。

以下の既往のある方は造影剤の副作用が生じる頻度が比較的高く、症状が強く出る場合もあり、造影検査を行わないことがありますので、必ず別紙の間診票の内容をお確かめの上、各項目にお答え頂き同意書へのご署名をお願い致します。

- a, 今までに造影剤による副作用症状を起こしたことがある方
- b, 気管支喘息（ぜんそく）などのアレルギー性疾患のある方
- c, ほかの薬剤過敏症やじんましんなどのアレルギー歴のある方
- d, 糖尿病治療薬（ビグアナイド系）を内服中の方

検査当日、午前には検査を受けられる方は朝食を抜いて頂き、午後に検査を受けられる方は朝食を午前8時までには終わらせ、その後検査終了まで絶食とします。他の検査などによる絶飲食の指示がない場合や、医師の指導による水分制限のある方を除き、脱水状態になることはよくありませんので、少量の水分補給（水またはお茶に限る）をしながら、検査にお越しく下さい。

3. 検査終了後

造影剤の多くは尿として排泄されます。検査終了後は、他の検査等による絶飲食の指示が無い場合や、医師による水分制限の指導が無い場合、水分を多めにとって下さい。

また、造影剤の副作用症状の多くは検査中、または検査直後に発生しますが、ごくまれに検査終了後に副作用症状が見られなくても、遅れて軽い副作用が見られる場合があります（遅延性副作用）。症状が出るのは、検査後数時間程度から数日後まで幅があります。遅延性副作用は一般に軽い症状が多く、頭痛、吐き気、めまい等の主観的な症状と、発疹、かゆみ、じんましん等の皮膚症状が中心で、症状出現後、数時間以内に消失して治療を必要とするものは、少ないとされていますが、症状が見られた場合は、念のため病院へ連絡下さい。